

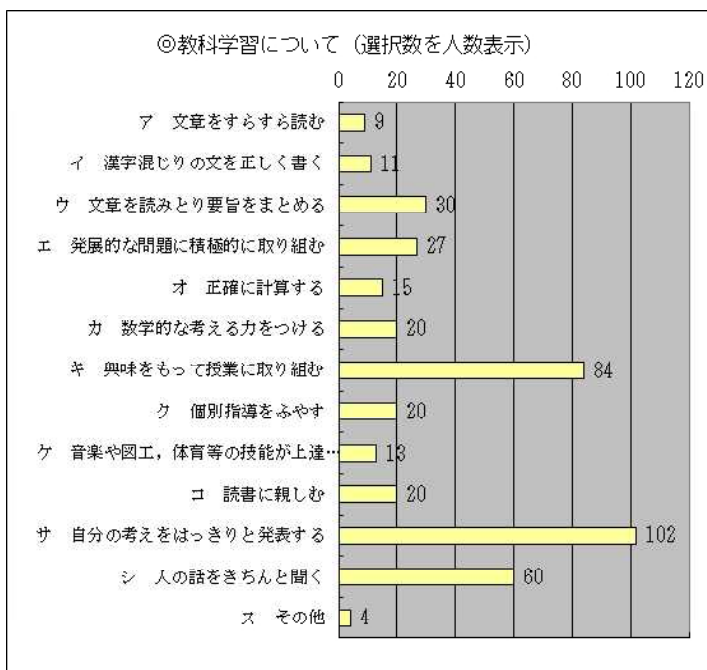
2 特に力を注いでほしい内容

「教科学習」「総合的な学習の時間」「学校生活」で、特に力を注いでほしい内容について、8～13の項目についてアンケートに答えていただきました。(複数回答)

【教科学習について】

多数の方が選択された項目は、「サ 自分の考えをはっきりと発表する」「キ 興味をもって授業に取り組む」「シ 人の話をきちんと聞く」「ウ 文章を読みとり要旨をまとめる」の4項目で、昨年度と同様の傾向でした。今後も学習指導において、上記の4項目も留意しながら、取り組んでいきたいと思ひます。

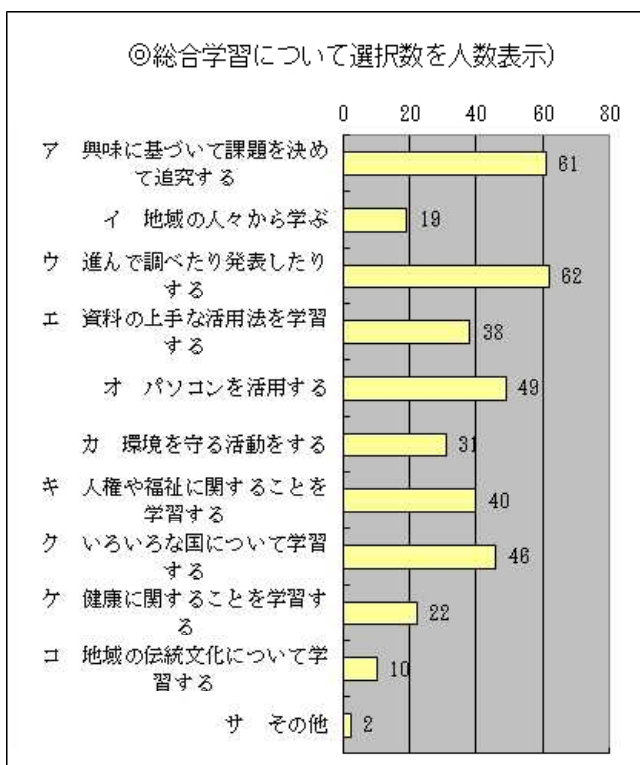
本校では、各教科の基礎・基本を大切にしつつ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、話し合い活動の工夫に取り組んでいます。今後も継続して指導していきたいと思ひます。



【総合的な学習の時間について】

多数の方が選択された項目は、「ウ 進んで調べ、発表する」「ア 興味に基づいて課題を決めて追究」「オ パソコンを活用する」「ク いろいろな国について学習する」「キ 人権や福祉に関することを学習する」の5項目です。

総合的な学習の時間では、3年生以上の学年で、主体的な学び方やものの考え方を身に付け、自己の生き方を探究する資質や能力、態度を育成することをねらいとして、子どもの興味・関心と地域・学校の特徴を生かした課題を追究する活動において、各学年でテーマを決めて学習を進めています。「自分の生活・体験・知識などから課題を発見する力」、「課題について調べるいろいろな方法を利用・選択して、よりよく解決する力」、「課題を解決したり、その過程で得たりした内容をいろいろな方法で表現する力」、「課題に対して取り組む中で、成果をあげたり、失



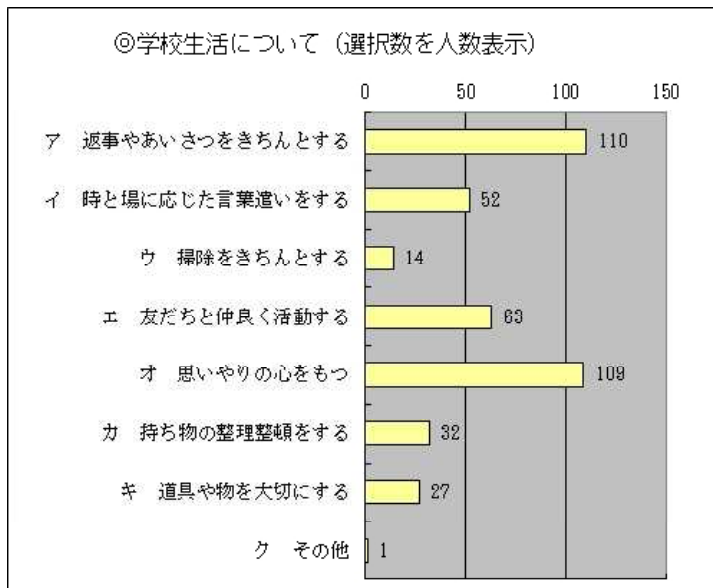
敗したりしたことを通して、これからの自分について考える力」などを育てています。3学期の授業公開時に、日頃の学習の成果を発表する場として、生活科や総合的な学習の時間等における学習内容を公開させていただきました。

【学校生活について】

多数の方が選択された項目は、「ア 返事やあいさつをきちんとする」「オ 思いやりの心をもつ」「エ 友だちと仲良く活動する」「イ 時と場に応じた言葉遣いをする」の4項目で、昨年度と同様です。今後も教育活動の様々な場面で、上記の4項目も意識しながら、取り組んでいきたいと思ひます。

1年から6年までの縦割り班による「なかよし活動」では、なかよし給食、なかよし遊び、なかよし遠足、なかよしなわとび練習、なかよしお別れ会などを実施しています。異学年集団による関わりを通して、お互いのよさを知ったり、感謝の気持ちをもったりすることで、相手のことを思いやり、仲良く学校生活を送ることをねらいとしています。一人一人が深く関わることのできる小規模校ならではのよさを生かした、このような活動を通して、地域を愛し、地域に育つ温かい心をもった「布智っ子」を育成していきたいと考えます。

今後も、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



「学校かわらばん」を通して、保護者や地域の皆様に子どもたちの活動の様子や学校の様子をお知らせしてきました。限られた紙面ではありますが、学校の取り組みについて理解していただき、今後も保護者・地域の皆様方のご支援をお願いいたします。

保護者の皆様には、多数の貴重なご意見をいただきました。改善できるところから順次取り組んでいき、保護者・地域の皆様方と意見交換をしながら、ご期待に応えられる丸甲小学校になるよう努力していきます。お気づきの点がございましたら、お知らせください。